

県立庄内総合高等学校

支援同盟会報

第五号

平成三十年四月五日発行

ごあいさつ



支援同盟会会长 清野義勝
日頃より庄内総合高校支援同盟会の活動に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年度においても町当局はじめ関係機関にそれぞれ要望活動を実施いたしました。七月六日には県庁に出向き廣瀬県教育長や幹部職員に学校の施設整備を求める要望書を提出し、意見交換も行うなど有意義な要望会でありました。実施にあたつては田沢県議のお力添えを頂き、原田町長、吉宮議会議長や議会議員の皆様、商工会役員の方々にも参加していただき深く感謝いたして

おります。お陰様で昨年に引き続き体育館外壁の修繕を行つたところあります。

昨年の十一月一日には田川地区県立高校の再編整備第二次計画案が示されました。庄内総合高校の総合学科は一学級減るもの、新たにチャレンジコースとして昼間定時制一学級と、通信制普通科を新設するという計画案です。これまで本校存続をかけて運動してきた成果の賜物であり関係者には深く感謝とお礼

キヤリア教育優良学校 文部科学大臣表彰受賞祝賀会

れ、「このたびの受賞となりました。

今年の一月には本校がキヤリア教育の充実発展に尽力したとして文部科学大臣表彰を受賞する栄誉に輝きました。地域に根ざした教育活動を実践する学校として高く評価されたものであり、心よりお喜び申し上げます。次代を担う頼もしい人材を送り出す高校として一層の充実発展を期待するものです。

今後とも皆様のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。



を申し上げます。

今年の一月には本校がキヤリア教

生徒支援の継続424万円 資格取得助成範囲を拡大

町は入学者増加施策として昨年度から資格取得助成事業を追加したが、資格取得基準が二級以上と厳しかったためなのか、これまで申請者十人、合格者三人と思われるほか少ない、窓口である情報発信課では三十年度からは少し基準を下げて募集したいとのことでした。これは、庄総高生徒が資格取得する場合一万円以内で検定料分のゆりカードを交付し合格した場合は、さらに資格一つにつき五千円のゆりカードを交付するもので十四資格が対象となります。

二十九年度の町助成見込総額は三百十五万円であり、町では三十年度においても、これまでの支援助成について本校の存続が決まつても続けたいとのことでした。

三十年度入学者は一〇四名で昨年を下回つたものの、今年は少子化の波で大幅に生徒数が減ると言われていたことから支援助成効果が發揮されているものと思われます。

平成三十年度生徒支援助成予算

▼新入生に二万円分のゆりカード

二百四十万円

▼全校生徒に交通費三割相当ゆりカード助成 百六十五万七千円

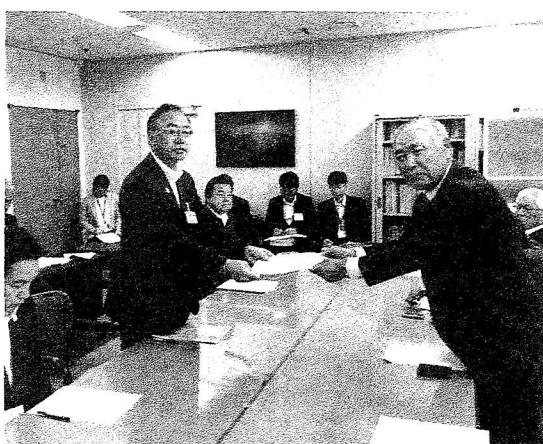
▼全校生徒の町営バス無料化

▼一人一万円以内で検定料相当ゆりカード交付、合格資格一つ五千円分ゆりカード十八万五千円

昨年七月六日県庁

県教育長に要望書を手渡し

清野会長以下十三名が県庁に出向き、原田町長も現地で合流して、田沢伸一県議の案内で廣瀬県教育長以下十三名の幹部職員が居並ぶ中、清野会長が「県立庄内総合高等学校施設整備を求める要望書」を手渡し口頭での回答をもらつた。



○校舎の耐震化を要望

回答 耐震化ならない校舎を除き、早急に実施したいとは考える。

県知事要望書

○体操専用体育館の設置要望

要望書 知事不在で秘書課手渡し

県議会議長へは田沢県議に委託

住民の関心も高く、約九十名の参加者で会場がいっぱいになつた。県側から計画案の説明があり、質疑応答を行なつたが町外からも多く来ており関心の高さがうかがわれる。

答：加えていつまでもこのままではいけない。今後益々地域の力を借りたい。

答：古くなつた校舎の整備を引き続

から計画案の説明があり、質疑応

答：行なつたが町外から多く来て

おり関心の高さがうかがわれる。

答：入って良かったと言える学校にし

たい。今後益々地域の力を借りた

い。定期制の校舎は新設するが、

他は現校舎を生かすため安全性

はきつちりしたい。

答：計画では、三コースあるが、三つ

もある学校は聞いたことがない。定

時制に対し公共交通の強化は考え

ていているのか。

答：全国に三校あるが事例は少ない。

先進地視察を計画したい。現場の声

も聴きたい。交通の要所という町の

意見もあるので心配していない。

○体育館外壁の継続改修を要望
回答 昨年西側壁面を補修したが残った壁面を優先的にやりたい。

《以後対応》西側外壁部分修理済み
○特別教室屋根の改修を要望

回答 予算の範囲内で優先度の高いものから実施したい。

○県立高校再編計画地域説明会
昨年十一月一日コアアルザ
庄總高の存続を決める「田川地区骨子案／地域説明会」が県高校改革推進室主催で行われた。鶴岡市要望の中高一貫校の計画も含むため

【県の回答】
問…庄總高は三学級定員以上の生徒が来ても二学級となるのか。
答…一月に計画決定すればそななる。数の合わない計画は破たんする。
問…今、存続が決まつても第三次計画でまた存続問題になるのか。
答…第三次計画で決めるのは加茂水産と庄内農業であり庄總高の存

続は変わらない。

問…古くなつた校舎の整備を引き続

き願いたい。

答…古くなつた校舎の整備を引き続

から計画案の説明があり、質疑応

答…行なつたが町外から多く来て

おり関心の高さがうかがわれる。

答…入って良かったと言える学校にし

たい。今後益々地域の力を借りた

い。定期制の校舎は新設するが、

他は現校舎を生かすため安全性

はきつちりしたい。

答…計画では、三コースあるが、三つ

もある学校は聞いたことがない。定

時制に対し公共交通の強化は考え

てているのか。

答…全国に三校あるが事例は少ない。

先進地視察を計画したい。現場の声

も聴きたい。交通の要所という町の

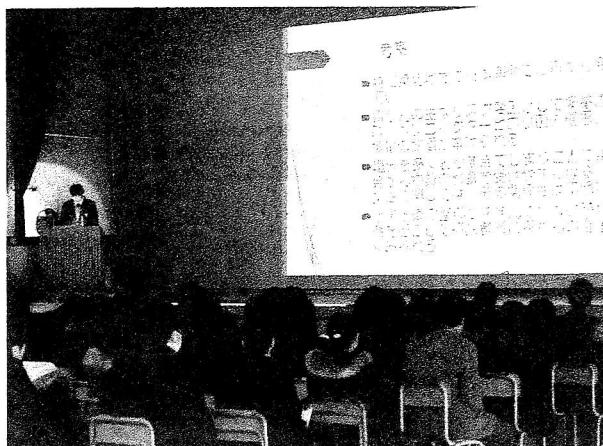
意見もあるので心配していない。

ふるさと納税で300万円

庄総高体操部応援寄付金

庄内町は十二月一日体操部応援寄付金が本年度目標額に達したため、体操器具を本校体操部に寄付すること」とし、原田町長が川俣玲後援会長に目録を手渡した。

本校体操部は県高校総体で二十連覇を果たしており、山形県を代表する運動部だが、以前から体操器具等の老朽化で練習時の高度な技の安全性が心配されており、全国



大会で勝てない原因の一つとされたきた。支援同盟会でも町及び県に毎年「体操専用体育館の新設」を要望してきた。しかし、体操部の試算によると新設には約五億円掛かることから体育館新設は難しく、体操器具に関しても高額のため、なかなか購入できずにいた。そこで昨年、原田町長の提案で好調に伸びているふるさと納税の目的利用募集によりこのたび実現したもので、町では今後も続けたい意向である。

一月二十四日庄総高体育館

総合学科学習成果発表会から

昨年までの二年次卒業研究発表に一、二年次の発表も加え、体育館ステージの大スクリーンで発表した。

一年次は三名が発表し、インターンシップ体験で得た事として「人間関係が大切・安全第一・コミュニケーション能力・キビキビした行動・時間厳守」等を学んだとしている。これから

二年次は三名のライフプラン発表で、

自分の希望する職業への実践活動や思いを発表した。美容師、調理師になるためには、挨拶、敬語が大切。精神面ではポジティブになることが大切。あきらめない。親に頼らないなどの発言があつた。ユニーグループが目標で、仕事を楽しみたいという。三年次はキヤリアクラスハグループの卒業研究発表で一組佐々木紫音さんは秋田県の胃がん死亡率の要因は塩分摂取が多く、井戸水によるピロリ菌感染を上げていた。二組菅原あまねさんは町の良さを他県の人にも知つてもらうために、お試し住宅、ホームステイ、ツアーワークを企画する。一組岡村綾乃さんは庄総生の休日を調べた。男子は酒田イオンに買い物、女子は三川イオンに遊び、二組の河野澪さんは学校の勉強だけで社会に通用するかを町内企業

で調査し、仕事に対する意欲があれば通用すると分かった。協調性と、コミュニケーション力があればさらに良い。「授業のやり方でもっと多くの生徒が理解できるかも」と先生方へのアピールもあつた。二組齋藤翔子さんは、若者の県外流出について調査した。県外に就職するのは都会へのあこがれと生活のためであり、地元の自然と食材を生かした商業施設と雇用の拡大を望む。二組三浦綾華さんは、ミシュラン登録で出羽三山が外国人に人気になり、ハングル語、中国語の看板もつけてもらいたい。二組佐藤七海さんは加茂にはホラースポットが多くあり、旅行社に提案したい。等のバラエティに富んだ若者らしい研究発表が出された。

これまで生徒達と何度も質問や話し合いの場を持つてきた町議会議員は全員参加で、吉宮議長は「本來の議員活動もこのくらい真面目だったら良いのに」と驚きの声を上げていた。今後の町政に活かしてくれる

活動報告リスト

県教育長との話し合い
昨年七月六日県庁



県教育長要望書

ルーキー紹介

平成三十年度整備要望書案

○漏水する消水管設備の更新を要

望する。(新)

○体育館南側の外壁修繕を要望す

る。(継続)

○校舎の耐震化を要望する。(再)

○合宿所を併設した体操専用体育

館の設置を要望する。(再)

○学校体育館内の体操器具更新と

要望書案

庄内町に体操専用体育館の設置

○合宿所を併設した体操専用体育

館の設置を要望する。(再)

庄内町長・町議会議長・町教育長

平成三十年度施設整備等

要望書案

○合宿所を併設した体操専用体育

館の設置を要望する。(再)

○学校体育館内の体操器具更新と

要望書案

庄内町体操センターの改装を要

望する。(再)

○校門前の駐車場建設と危険な三

叉路解消を要望する。(再)

○地元入学生増加のため、中高交

流学習の活発化を要望する。(再)

○会員登録

庄内青年部会員登録

○会員登録

庄内青年部会員登録

兼古理事／あいさつ運動が大変良い。家にも一年と三年の孫がいる。資格試験取つたらゆりカードもらつた。強い意志を感じる。

阿部相談役／二人も入学しているのは100%、仕事への順応性も高い。

県教育長／総合学科の良さもあるが、専門学科でなくとも本人の勉強する姿勢で違つてくる。地域皆が意見を共有して支えてくれる学校はあまりない。県としても有難い。

さらに地元企業も採用してくれれば、学校の魅力になる。

村上副議長／生徒と議員の話し合いをしている。卒業研究発表会で町の危機管理体制を心配してくれた。

県教育長／高校と議会の交流も良い。自立心と主体的な取り組みが非常に良い。

原田町長／町としても、ふるさと納税で体操部への応援寄付金を始め四日間で五十万円集まつた。千五百万円を目標にしている。

阿部相談役／新春を祝う会で三年の宮田さんが意見発表し、高校三年間は最も成長でき、輝いた三年間だつた言い切つたことは素晴らしい。

庄総高は磨けば光る生徒が多い。

ルーキー紹介



青年部副部会長 発信係リーダー
H二十四卒 H一十七卒

福原 優奈さん 佐藤 綾吹さん

本校創立百周年につなぐべく、自ら手を上げ、齋藤昭子先生の後押しで昨年発足した青年部発起人のお一人を応援してください。

SNSを媒体にメンバー募集中。
「庄総同窓会青年部」で検索!
✉ Syosoob@gmail.com

再編統合計画が確定し、三十四年実施のため、本会の活動は個人会費を基本的に貰わずに頑張ります。

実施のため、本会の活動は個人会費を基本的に貰わずに頑張ります。

実施のため、本会の活動は個人会費を基本的に貰わずに頑張ります。